



目次

Cisco コラボレーション優先アーキテクチャ.....	1
現在のドキュメント	3
エンタープライズ展開用の PA	3
オンプレミス展開	3
ハイブリッド展開	3
クラウド展開	3
代替設計ガイド	3
Webex Edge	3
その他	4
基本設計ガイド	4
ドキュメントのアーカイブ	4
エンタープライズ導入	4
中規模市場向けの導入	5

Cisco コラボレーション優先アーキテクチャ

Cisco は、コラボレーション テクノロジーとソリューションのリーディングイノベーターです。パートナーと顧客にコラボレーション ソリューションの展開に関する専門的な設計ガイダンスとベスト プラクティスを提供するために、次の展開シナリオに対してプリファード アーキテクチャ (PA) を開発し、テストしました。

- **オンプレミス展開** – すべてのコラボレーションサービスは顧客のオンプレミスで展開され、管理されます。
- **ハイブリッド展開** : 一部のコラボレーション サービスはオンプレミスで展開され、その他はクラウドでホストされています。
- **クラウド導入** : すべてのコラボレーションサービスはクラウド内で導入、管理されます。

Cisco推奨アーキテクチャ(PA) は、一般的な使用事例に基づいた特定の市場セグメント向けに、テスト済みで推奨される展開モデルを提供します。Cisco Collaboration ポートフォリオの製品のサブセットで、対象となる市場セグメント

と定義された使用事例に最適なものが組み込まれています。これらの展開モデルは規定的であり、組織のビジネスニーズの変化に合わせて拡張できるように構築されています。

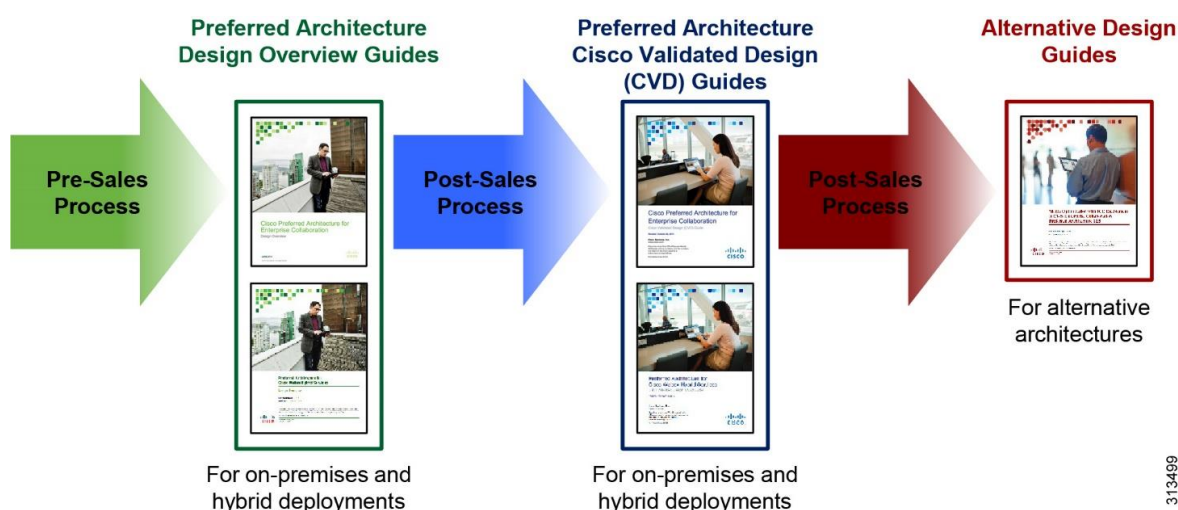
この規定的なアプローチは、複数のシステムレベルのコンポーネントの統合を簡素化します。

PA は 1,000 人以上のユーザーを持つ大規模な導入である**エンタープライズ**にサービスを提供します。最大 1,000 ユーザーまでの中小市場の導入は、優先アーキテクチャではエンタープライズ市場セグメントと区別されなくなりました。

パートナーや顧客がどの優先アーキテクチャを選択するかを決定し、各 PA を導入するための最良の方法に関するガイダンスを提供するために、図 1 に示すように、次の種類のドキュメントを作成しました。

- **設計の概要ガイド**：主要なコンポーネントと、優先アーキテクチャにおけるその役割について説明します。プリセールス向けのドキュメントは、顧客とセールスチームが要件に最も適した優先アーキテクチャを選択するためのサポートを提供することを目的としています。
- **Cisco 検証済み設計 (CVD) ガイド**：優先アーキテクチャについて詳細に説明し、設計と導入の推奨事項とベストプラクティスを提供し、PA の導入手順と大まかなレベルでのステップの概要を説明する販売後のドキュメントです。
- **代替設計ガイド**：PA 概要ガイドおよび CVD で説明されている優先アーキテクチャの代替として導入可能なオプションの設計について記載した販売後のドキュメントです。代替設計は常に、基礎としての優先アーキテクチャから開始し、それに基づいて構築します。そのため、各代替設計ガイドは、対応する PA 概要ガイドおよび CVD と併せて使用する必要があります。場合によっては、『代替設計ガイド』はスタンドアロンのガイドとして使用できます。

図 1. 優先アーキテクチャのドキュメント



現在のドキュメント

以下のドキュメントでは、現在の優先アーキテクチャについて説明しています。

エンタープライズ展開用の PA

オンプレミス展開

- 概要（販売前）：[Cisco Collaboration 15 オンプレミス導入の優先アーキテクチャ、設計の概要](#)

ハイブリッド展開

- Webex ビデオメッシュ：[Webex ビデオメッシュの優先アーキテクチャ、CVD](#)
- 帯域幅管理：[Webex 帯域幅管理の優先アーキテクチャ](#)
- 概要（販売前）：[Cisco Webex ハイブリッドサービスの優先アーキテクチャ、設計の概要](#)
- CVD（販売後）：[Cisco Webex ハイブリッドサービスの優先アーキテクチャ、CVD](#)

クラウド展開

- テクニカルペーパー（販売後）：[リモートワーク環境での Webex のエクスペリエンスの質を向上させる](#)

代替設計ガイド

PA 概要ガイドおよび CVD で説明されている優先アーキテクチャの代替として導入可能なオプションの設計について記載した販売後のドキュメントです。別の設計は、基礎としてのメインの PA から開始し、それを上に構築することができます。そのため、各代替設計ガイドは、対応する PA 概要ガイドおよび CVD と併せて使用される場合があります。場合によっては、『代替設計ガイド』をスタンドアロンのガイドとして使用できます。

Webex Edge

- [Webex Edge Connect の Cisco 優先アーキテクチャ](#)（2025 月 6 月）

- [Webex Edge Video Mesh 向け Cisco 推奨アーキテクチャ](#)
- [Webex Edge 音声の Cisco 優先アーキテクチャ](#)

その他

- [Cisco エンタープライズ コラボレーション優先アーキテクチャ 12.5 における ICE 有効化によるメディア最適化](#)
- [Webex Calling 向けの Cisco 優先アーキテクチャ マルチテナントの概要](#)

基本設計ガイド

- [Cisco Collaboration サイジング ガイド \(コラボレーション リリース 15 用\)](#)
- [Cisco Collaboration System 12.x Solution Reference Network Design \(SRND\)](#)

ドキュメントのアーカイブ

以下のドキュメントには、以前のバージョンのプリファード アーキテクチャが記載されています。

エンタープライズ導入

Cisco コラボレーション システム リリース (CSR) 14.x

- [Cisco コラボレーション 14 オンプレミス導入の優先アーキテクチャ、設計の概要](#)
- [Cisco コラボレーション 14 エンタープライズ オンプレミス導入の優先アーキテクチャ、CVD](#)
- [補遺 : Cisco コラボレーション 14 エンタープライズ オンプレミス導入の優先アーキテクチャ、CVD](#)

Cisco Collaboration System Release (CSR) 12.x

- [Cisco コラボレーション 12.x オンプレミス導入の優先アーキテクチャ、設計の概要](#)
- [Cisco Collaboration 12.x エンタープライズ オンプレミス展開のプリファード アーキテクチャ、CVD](#)

Cisco Collaboration System Release (CSR) 12.0

- [Cisco Webex ハイブリッドサービスの優先アーキテクチャ、設計の概要](#)

- [Cisco Webex ハイブリッドサービスの優先アーキテクチャ、CVD](#)

Cisco Collaboration System Release (CSR) 11.6

- [エンタープライズ コラボレーションの Cisco 優先アーキテクチャ 11.6、設計の概要](#)
- [エンタープライズ コラボレーション向け Cisco プリファード アーキテクチャ 11.6、CVD](#)

Cisco Collaboration System Release (CSR) 11.0

- [エンタープライズ コラボレーションの Cisco 優先アーキテクチャ 11.0、設計の概要](#)
- [エンタープライズ コラボレーションの Cisco 優先アーキテクチャ 11.0、CVD](#)

Cisco コラボレーション システム リリース (CSR) 10.x

- [エンタープライズ コラボレーションの Cisco 優先アーキテクチャ 10.x、設計の概要](#)
- [エンタープライズ コラボレーションの Cisco 優先アーキテクチャ 10.x、CVD](#)

中規模市場向けの導入

Cisco Collaboration System Release (CSR) 12.0

Cisco 検証済み設計 (CVD) ガイド:

- [Cisco Business Edition 6000 を使用した Unified Communications、CVD](#)
- [Cisco Business Edition 6000 を使用したビデオ会議および録画、CVD](#)
- [Cisco Business Edition 6000 を使用した Collaboration Edge、CVD](#)
- [Cisco Unified CCX を使用したヘルプデスク、CVD](#)
- [ヘルプデスクスクリプトとプロンプト](#)

Cisco Collaboration System Release (CSR) 11.6

設計の概要ガイド (2017 年 3 月):

- [中規模市場向けコラボレーションの Cisco 優先アーキテクチャ 11.6、設計の概要](#)
- [ビデオの Cisco 優先アーキテクチャ 11.6、設計の概要](#)

- [中規模市場音声向け Cisco 優先アーキテクチャ 11.x、設計の概要](#)

Cisco 検証済み設計 (CVD) ガイド (2016 年 8 月):

- [Cisco Business Edition 6000 を使用した Unified Communications、CVD](#)
- [Cisco Business Edition 6000 を使用したビデオ会議および録画、CVD](#)
- [Cisco Business Edition 6000 を使用した Collaboration Edge、CVD](#)

Cisco Collaboration System Release (CSR) 11.5

設計の概要ガイド (2016 年 6 月):

- [中規模市場向けコラボレーションの Cisco 優先アーキテクチャ 11.5、設計の概要](#)
- [ビデオの Cisco 優先アーキテクチャ 11.5、設計の概要](#)
- [中規模市場音声向け Cisco 優先アーキテクチャ 11.x、設計の概要](#)

Cisco 検証済み設計 (CVD) ガイド (2016 年 8 月):

- [Cisco Business Edition 6000 を使用した Unified Communications、CVD](#)
- [Cisco Business Edition 6000 を使用したビデオ会議および録画、CVD](#)
- [Cisco Business Edition 6000 を使用した Collaboration Edge、CVD](#)

Cisco Collaboration System Release (CSR) 10.x

設計の概要ガイド (2015 年 3 月):

- [中規模市場向けコラボレーションの Cisco 優先アーキテクチャ、設計の概要](#)
- [ビデオの Cisco 優先アーキテクチャ、設計の概要](#)
- [中規模市場音声向け Cisco 優先アーキテクチャ、設計の概要](#)

Cisco 検証済み設計 (CVD) ガイド (2015 年 10 月):

- [Cisco Business Edition 6000 を使用した Unified Communications、CVD](#)
- [Cisco Business Edition 6000 を使用したビデオ会議および録画、CVD](#)

- [Cisco Business Edition 6000 を使用した Collaboration Edge、CVD](#)

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。